



平成14年 6月 発行

(財) 帆船海王丸記念財団
TEL 0766-82-5181
FAX 0766-82-5197

第78号

4・5月の行事について

1. 新海王丸ボランティア入会

4月13・14日新規ボランティア4名が訓練に参加しました。参加されたボランティアは以下のとおりです。

本 保 澄 雄 氏
小須田 卓 氏
滑 川 勝 利 氏
金 津 八 大 氏

4月28日の総帆展帆で4名は参加、昨年度訓練に参加した草嶋和彦氏もこの日登録され合計5名の新人ボランティアが誕生しました。暖かく見守って下さい。今後の活躍に期待します。

2. 4月28日 第一回目総帆展帆

今年第一回目の総帆展帆が行われました。天気は良かったものの、やや風が強い中での総帆展帆となりましたが、無事に作業を終えることができました。またこの日、船内案内ボランティアによる船内案内の実戦訓練が行われました。参加者は6名程度でしたが、参加者は熱心に訓練を行っていました。案内された見学者の一人から、お礼のメールが届いていました。今後の活躍に期待します。

天候：晴 参加人数：81名 展帆状態：スターボードタック3ポイントヤーズ
その他：今年から船長が号令と一般見学者案内のアナウンスを行う

3. 5月5日 第二回目総帆展帆

「子供の日」天気は曇りがちで、風もやや強い状態の中で総帆展帆が行われました。4月28日の展帆に比べ、アンサーバックが良くなり、活気のある作業となりました。元気が一番です。今後安全第一で活気ある作業を行うようにしましょう。

天候：晴 曇 参加人数：77名 展帆状態：スターボードタックシャープアップヤーズ

4. 船内案内開始

5月5日から船内案内を開始しました。今回は8名が参加しました。船内の案内時間は30分～50分で、参加ボランティアは熱心に案内を行っていました。中には、あたかもこの海王丸に乗船していたような内容で案内をするボランティアもいました。

案内をスマートに行うには、経験を重ねる必要があると思います。多くの見学者と触れ合い、更に多くの知識や会話術を身につけましょう。

5. 第3回目の船上結婚式行われる

5月25日(土)午後1時、海王丸ボランティアの金津八大さんと河原明寿さんが船上でめでたくご結婚されました。

この日は天候に恵まれ、立山連峰をバックにしての船上結婚式となりました。

お二人の人生の新たな船出を祝い、平穏な航海を祈ります。

6. 第一回海王丸カッターレース開催

6月9日(日)第一回海王丸カッターレースが行われました。晴天の中、3艇のカッターを使って、児童の部6チーム、女子の部5チーム、一般の部15チームが、競い合いました。海王丸ボランティアからは、一般の部では「フライングジブ」、「とびうお」、「あほうどり」の3チーム、女子の部では、「かるがも」、「女性キトキト(混成チーム)」の2チームが参加し、熱い戦いを繰り広げました。結果は以下のとおりでした。

(一般の部)

- ・ フライングジブ (Fマスト) 7位
- ・ とびうお (Mマスト) 5位
- ・ アホウドリ (Mzマスト) 14位

(女子の部)

- ・ かるがも 4位
- ・ 女性キトキト 3位

来年があります。皆さん優勝目指して頑張ってください。

また、レースボランティアの皆さんの熱心な協力により、進行はスムーズに行われ、大きなトラブルも無く、全てのレースを終了することができました。どうもありがとうございました。

参加した皆様、お疲れさまでした。

退任・着任の挨拶

前回「舵輪77号」で紹介できなかった奥多総務課主幹の挨拶を紹介します。

奥多総務課主幹

「着任の挨拶」

新湊市から派遣辞令を受け、4月1日付けで帆船海王丸記念財団に勤務することになりました。まだ一月にも満たない期間で、毎日が新しいできごとで随分と戸惑いますが、幸いにも上司や先輩の皆さんの優しいご指導を得ながら業務を進めさせていただいています。

私と海王丸及び海王丸パークとの直接的な出会いは、平成6年の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）や平成12年に開催された第5回国民体育大会（国体）が富山内県各地で開催された機会に、全国から参加された選手・監督や役員をはじめ競技を観覧される方々に、海の貴婦人 帆船海王丸や海王丸パークへ多くの方々に来場していただきたくと考え、素晴らしい海王丸パークでの開会式をはじめ、関係者の乗船に対し、財団の方々に一方ならない便宜をはかっていただいたことです。また曳山保存会の皆様のご協力を得て提灯山の巡業に、選手等を招待したこと。特にこれらに参加した、選手の笑顔が昨日のように思い出されます。

これからもボランティアの皆様と共に、海王丸が次世代を担う青少年の情操教育の場として活躍できるよう、また県民・市民の誇りとなるよう財団の運営に微力ながら頑張りたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

特別寄稿

「帆船海王丸に感謝」 (匿名希望)

総帆展帆参加の朝、皆さんはどんな気持ちで家を出てこられますか？

私は手を合わせ「今日一日ボランティアに行ってください」と、まず仏壇の先祖に挨拶を行います。そしてボランティアに今日も出られる自分の喜びに感謝、送り出してくれる家族に感謝、総帆展帆が実行できる天候に感謝・・・これぐらいは皆さんも心に思っただけで参加されていると思います。

日本丸の船首像「藍青」は合掌しています。この合掌は航海の安全と実習生・乗組員の幸を祈る姿であると思っています。こ

こで「感謝」と「合掌」についてお話したいと思います。

皆さん、食事前になぜ合掌するのでしょうか？食後はなぜ合掌するのでしょうか？

それは今日、自分が食事を食べる喜びに「ありがとう」の心の感謝での合掌ではないでしょうか。また食後は自分が食することにより、元気になった感謝の心で、多くの人への合掌ではないでしょうか。

どうか、楽しいとき、苦しいとき、心が切れそうなきとき・・・まず両手を合わせて合掌してみてください。自分の心もそれを見ている人もその合掌で心が開けると私は信じています。

海王丸ボランティアの皆さん、私がボランティアとして参加できるのは皆さんの多くの努力の「おかげさま」なのです。うれしいです。これもみんな「おかげさま」の心のはじまりなのです。

皆さん、展帆・畳帆作業が終わり帰るとき、帆船海王丸に感謝（合掌）にて・・・またお会いしましょう。

SPLICING THE MAIN-BRACE

帆船レースについて

現在、世界各地で帆船によるレースが年間1回はどこかの港で開催されています。最近では今回のサッカー ワールドカップに際し韓国で開催されている SAIL KORIA 2002 があります。日本では1997年大阪国際帆船祭の際、鹿児島～大阪間で開催された帆船レースでは大型帆船が集結し、かなり大がかりなレースとなりました。これらのレースを企画開催している組織は、Sail Training Association (通称 S T A) というところが中心となっています。帆船にも海王丸の様な大型帆船から小型のヨットまで様々ですのでそれらを、Class A～C の3グループに分けてレースが行われています。その概略は次のとおりです。

- Class A 全長 120 フィート以上の横帆船
全長 160 フィート以上の縦帆船
- Class B 全長 100 フィート～160 フィートの縦帆船
- Class C 全長 100 フィート未満の帆船

帆船レースの醍醐味は何と言っても風任せのため、船の全員が一丸となって戦わなければ良い成績が得られないところでしょ。実際に帆船運航に携わる者はもちろんのこと、エンジン等を担当する機関部、食事等を担当する事務部ほか、それぞれのパートが陰の力を出してこそ、勝利が導かれます。

私も新海王丸で1999年7月に California Gold Rush Sail 1999 San Fransisco～Long Beach 間のレースに参加しましたが、3日

間、一喜一憂の毎日でした。そのときの日記がありましたので、ご紹介します。

7月5日

1300 サンフランシスコ特有の霧に包まれた中、いよいよレースが開始された。NWの風を受け、11 ノットで快走。この風はこのまま、ゴールまで我々を導いてくれるであろうか……。一路Long Beach 沖のゴールを目指し南下した。

7月6日

0600 朝の各船の定時連絡を聞いた。デワルチは 30 マイルほど後方にいるようだ。グアイヤスは風に恵まれず、難儀している様子。このまま海王丸は逃げ切れるであろうか。

昼過ぎには順調に船脚を伸ばし、快走を続けた。Point Conception をかわした辺りからNWの風が徐々に強くなり、風力は7を超えスピードもどんどん伸びる。

1730 ヤードを2ポイントまで開き終えた頃には、スピードは15ノットを超え、まさに疾走し、誰もが海王丸の勝利を信じて疑わなかった。しかし……。神は簡単には勝たせてくれない。1920 大陸の陰に入り、風が一気に弱まる。2300 にはSE風力1まで落ちた。

7月7日

昨夜から弱まった風は、0400 には無風の状態となり、船脚もぴたりと止まってしまった。あとゴールまで27マイル……。皆、海面を見つめ、さざ波が立つ毎に一喜一憂した。1cmでも1mmでも前へ！ロープを引く皆の眼の色が変わる。待望の風が吹き始め、ヤードを開くが沿岸の圧流によりSanta Barbara 航路内に……。1230 あえなくリタイア。船内の誰もがゴールを目前にし、辛酸をなめ涙を飲んだ。結局、このレース、デワルチが優勝した。

そして翌2000年、新海王丸はOperation Sail 2000 帆船レースで並み居る世界の帆船を相手に見事、優勝の栄冠を手にした。

皆さんも今後、どこかで帆船レース開催を耳にすることがあると思いますが、船内ではこんなドラマが展開されていることも覚えておいて下さい。

最後に参考までに今年、世界で開催される帆船レースのいくつかをご紹介します。

Sail Korja 2002

Race 1 5/11(Okinawa) ~ 5/22(Inchion)

Race 2 6/5(Mokpo) ~ 6/8(Busan)

American's Sail 2002

Race 6/10 ~ 6/14 (Jamaica)

Cutty Sark Tall Ship Race 2002

Race 8/6 (Santander, Spain) ~

8/14 (Portsmouth, England)



Race 前の新海王丸



Race Track



Long Beach 沖の各船

6・7・8月の行事予定

1. 第四・五・六回総帆展帆

7月7日、20日、8月4日総帆展帆が行われます。皆様の参加をお待ちしています。

日付：4回目 7月 7日(日)

5回目 7月 20日(祝)

6回目 8月 4日(日)

時間：09:00 受付開始

10:00 受付終了

場所

- ・受付：日本海交流センター事務所前
- ・更衣：各研修室
- ・打合せ：第一教室

その他：

- ・返信葉書に出欠記入をお願いします。
- ・天候により総帆展帆の是非が分からない場合、当日朝8時以降に当財団に連絡を下さい。

2. 今年の「海王賞」「紺青賞」等受賞者

昨年は初めて展帆100回の参加者に受賞される「海王賞」が玉井氏に送られました。今年は続いて多くの方が受賞します。今年7月20日に受賞もしくは受賞できそうな人を紹介します。今年の受賞者には後日案

内状を送付します。

「海王賞」(5月5日総帆展帆現在)

受賞決定者					
002	荒木	孝文	さん	106	回
068	土井	正輝	さん	101	回
081	西部	銃郎	さん	103	回
107	高澤	昭二	さん	100	回

もう一息の方					
048	澤井	久義	さん	99	回
140	若林	邦男	さん	97	回

90回以上の方					
006	磯部	富次	さん	95	回
012	伊東	可志郎	さん	92	回
021	大屋	明	さん	94	回
111	宮越	謙三	さん	94	回
124	森田	恵子	さん	94	回
197	坂橋	誠	さん	91	回
243	山口	信子	さん	92	回

「紺青賞」(5月5日総帆展帆現在)

受賞決定者					
083	新田	邦男	さん	50	回
278	近藤	健二	さん	55	回
401	今井	雄治	さん	50	回

もう一息の方					
369	中島	忠夫	さん	48	回

45回以上の方					
058	高橋	勝美	さん	46	回
416	吉田	勇一	さん	46	回

「海王賞」・「紺青賞」受賞に向けて皆さん頑張らましよう!

甲板ボランティア精勤賞

平成13年3月～14年3月まで35時間甲板作業に参加された方に送られます。また通算250時間を超える方には「甲板ボランティア紺青賞」が授与されます。

059 玉井 文次 さん 75時間
(通算 228 時間)

甲板ボランティアにも参加してみたいかがでしょうか。参加をお待ちしています。

3. 「海の日」の登しょう礼

7月20日海の日に登しょう礼を行います。登録者は練習日はできるだけ参加する用願います。

日時：6月23日(日)

7月14日(日)

13:00～16:00 第一教室・マスト
(更衣は研修室で行います。)

情報紹介

1. 横浜のイベント

横浜はワールドカップの関連のイベントで「港の街・横浜」を広くPRするため、様々な海に関するイベントが行われます。その一部を紹介します。

日本丸の総帆展帆

財団法人 帆船日本丸記念財団は、ワールドカップ決勝戦に合わせ6月29日～30日の2日間、総帆展帆を行います。海王丸ボランティア数名がこのイベントに参加します。(6月2日反省会の募集で登録された方のみ参加します。飛入りの参加はできません。)

「セイルコリア 2002」参加帆船が寄港

ワールドカップが開催されることを記念して、韓国が開催する帆船レース「セイル・コリア2002」が行われています。このレースに参加した帆船等が6月26日(水)横浜港に入港します。簡単に予定を紹介しておきます。

6月26日(水) 入港歓迎式

6月28日(金) 一般公開

6月29日(土) 一般公開・一斉展帆

6月30日(日) 出港式・出港

寄港する帆船：新海王丸(日)/ジ'ユ'イ'ダ(露)/バ'ラ'ダ(露)/ヨ'ロ'ッパ(蘭)/あこがれ(日)/海星(日)/コ'リ'ア(韓)などです。

他にも数多くのイベントが企画されています。より詳細を知りたい方は、横浜港ニュースのホームページ
(アドレス) <http://www.city.yokohama.jp>
を見て下さい。

(注 意)ワールドカップや関連イベントのため、交通の規制及び取り締まりの強化が予想されます。

横浜へ展帆に参加される方、行事見学を予定されている方は自家用車を使わず、公共交通機関の利用をお勧めします。

終わりに

暑くなってきました。しかしパークは更に熱くなることでしょう。総帆展帆をはじめ第一回目の海王丸カッターレース、登しょう礼そして船内案内・・・数多くの熱い活動があります。海王丸ボランティアの活気ある姿を多くの方にPRしましょう。皆様くれぐれお体には気をつけて下さい。次回会える日を楽しみにしています。

(次回の舵輪は8月発送の予定です。)